

# 日本泌尿器科学会 第 193 回熊本地方会 プログラム

日時：平成 29 年 3 月 11 日（土）

15 時 00 分～18 時 15 分

会場：ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 2F 「平安」

住所：熊本市中央区東阿弥陀寺町 2 番地

TEL：096 - 354 - 2111

◆地方会終了後、同会場にて 19 時 00 分より第 7 回 熊本泌尿器疾患研究会を開催致します。

## <補足>

- ◇口演時間は 1 題につき 7 分、討論時間は 3 分です。
- ◇形式は Windows Power Point に限定させていただきます。
- ◇データは USB メモリに保存し、受付にご提出下さい。
- ◇PC を持参される場合は、専用コード、出力端子用アダプタもご準備下さい。
- ◇5 日前までに 400 字以内の演題抄録と、前日までに発表スライドを下記までお送り下さい。 [sugiyuta@kumamoto-u.ac.jp](mailto:sugiyuta@kumamoto-u.ac.jp)

◆ 近況報告 (15 時 00 分～15 時 10 分)

◇ 済生会熊本病院

泌尿器科部長 渡邊 紳一郎

---

◆ Session 1 (15 時 15 分～16 時 35 分)

座長：稲留 彰人  
(熊本赤十字病院)

1. 一期的両側副腎摘出術を要した Cushing 病の一例

西澤 秀和<sup>※1</sup>、福山 一隆<sup>※1</sup>、前原 遼<sup>※1</sup>、原 千瑛<sup>※1</sup>、村上 洋嗣<sup>※1</sup>  
山口 隆大<sup>※1</sup>、田上 憲一郎<sup>※1</sup>、杉山 豊<sup>※1</sup>、井形 元雄<sup>※2</sup>、西田 周平<sup>※2</sup>  
荒木 裕貴<sup>※2</sup>、岡川 章太<sup>※2</sup>、荒木 栄一<sup>※2</sup>、神波 大己<sup>※1</sup>  
(熊本大学 泌尿器科<sup>※1</sup> 糖尿病代謝内分泌内科<sup>※2</sup>)

2. 当院における TUEB の初期経験

近浦 慶太、林田 章宏、榊田 裕士、占部 裕巳、三上 洋、福井 秀幸  
渡邊 紳一郎、副島 一晃、町田 二郎、副島 秀久 (済生会熊本病院)

3. 術中再破裂をきたした腎動脈瘤の1例

二口 芳樹、上園 英太、鮫島 智洋、銘苺 晋吾、前田 喜寛  
陣内 良映、土岐 直隆、菊川 浩明 (熊本医療センター)  
鹿瀬島 裕、和田 孝浩 (公立玉名中央病院)

4. cT1b 腎腫瘍に対する RAPN の経験

榊田 裕士、近浦 慶太、林田 章宏、占部 裕巳、三上 洋、福井 秀幸  
渡邊 紳一郎、副島 一晃、町田 二郎、副島 秀久 (済生会熊本病院)

5. Capiro™ SLIM を用いた TVM 手術の初期経験

谷川 史城、松永 欣也、狩野 武洋、浅山 縁、井 秀隆  
鍋倉 康文、野尻 明弘 (熊本泌尿器科病院)  
高橋 渡、崎山 仁 (健軍熊本泌尿器科)

6. 陰茎海綿体-大伏在静脈吻合術を施行した陰茎持続勃起症の一例

鹿瀬島 裕、和田 孝浩 (公立玉名中央病院)  
村上 滋孝 (泌尿器科・内科むらかみクリニック)、中村 圭輔 (熊本市民病院)  
伊藤 徳浩、藤澤 章二 (玉名泌尿器科クリニック)

7. 急性陰嚢症を呈した精巣区域性梗塞の1例

矢野 大輔、川上 茂生、本多 次朗、堤 茂高、今村 隆二（熊本総合病院）

8. 気腫性膀胱炎の1例

佐藤 誠、結城 康平、山崎 浩藏（山鹿市民医療センター）

和田 孝浩（公立玉名中央病院）

**COFFEE BREAK (16:35~16:55)**

◆ Session 2 (16時55分~18時15分)

座長：宮前 公一

(熊本中央病院)

9. ニボルマブが著効した転移性腎細胞癌の一例

和田 孝浩、鹿瀬島 裕（公立玉名中央病院）

佐藤 誠（山鹿市民医療センター）、岩下 仁（水俣市立総合医療センター）

平澤 輝毅（玉名泌尿器科クリニック）、桑原 朋広（熊本市民病院）

10. 当科での腎盂・尿管癌の経験

岡 保伸、三浦 太郎、岩下 仁（水俣市立総合医療センター）

11. 治療方針決定のため生検を行った腎腫瘍の1例

山中 達郎、富永 成一郎、宮本 豊（熊本労災病院）

12. BPH術後にOAB症状を訴える患者に対するタダラフィルの使用経験

野村 博之、山口 秋人（原三信病院）

13. 前立腺癌根治療法後に肺転移を認めた2例

杉本 昌顕、高橋 良輔、猪口 淳一、清島 圭二郎

立神 勝則、横溝 晃、江藤 正俊（九州大学）

14. 当院におけるHoLEP導入後の初期成績

前田 幸志郎、西 桂子、竹原 俊幸、小川 修（おがわクリニック）

15. 腫瘍を形成した増殖性膀胱炎

中原 梢、三宅 那央、武田 将司、藤井 将人、永井 崇敬、佐藤 俊介

月野 浩昌、上村 敏雄、向井 尚一郎、賀本 敏行（宮崎大学）

16. 治療方針決定に難渋している膀胱パラガングリオーマの1例

藤井 将人、三宅 那央、武田 将司、永井 崇敬、佐藤 俊介  
月野 浩昌、上村 敏雄、向井 尚一郎、賀本 敏行（宮崎大学）

---

《2016年度 会計報告》（18時20分～18時30分） 杉山 豊（熊本大学）

《第7回熊本泌尿器疾患研究会 特別講演》（19時00分～20時00分）

座長：熊本大学大学院生命科学研究 泌尿器科学分野

教授 神波 大己 先生

演者：順天堂大学医学部附属浦安病院 泌尿器科

教授 辻村 晃 先生

『BPH/LUTS と生活習慣病 -タダラフィルの有用性も含めて-』

《情報交換会》（20時15分～） 2F「ストリングス」

---

## 会員証をご持参下さい。

### ◆地方会参加単位登録手順

#### 参加受付～参加単位登録までの流れ

- 1) 受付にて参加受付を行う。
- 2) 参加証を受け取り、記名欄に記名する。
- 3) 参加単位登録受付にて「会員カード」を呈示し、会員カードのQRコードをハンディターミナルで読み取ってもらう。

※「会員カード」をお持ちでない場合は、参加証の原本をご自身の専門医（初回・更新）認定申請時期まで保管し、申請書類に貼付して下さい。会員カードを作製されていない先生方は、日本泌尿器科学会WEBサイトの「よくあるご質問」ページ (<http://www.urol.or.jp/other/faq.html>) より、「Q. 初めて会員カードを作製するには…」をお読み頂き、作製頂きますようお願い申し上げます。

#### 【注意】

参加証は、後日WEB上で単位が確認できるまで（約3カ月程度）は大切に保管して下さい。その他、ご質問（単位登録に関する質問も含む）は、日本泌尿器科学会へお問い合わせ下さい。（TEL：03-3814-7921）